

# 知的財産報告書 2016 年版

-Intellectual Property Report 2016 -



2016年10月 井関農機株式会社

ごあいさつ	1	
1. 研究開発の方向性	2	
2. 知的財産戦略 ·······	3	
3. 研究開発及び知的財産体制	4	
4. 知的財産の事業への貢献(具体例)	6	
5. 知的財産状況·表彰関係···································	10	
6. 知的財産関連の訴訟情報	13	
会社概要	13	

## 知的財産報告書 2016 年版 発行にあたって

井関グループは、「農業と農業機械」を経営の基軸とし、その開発、製造、販売を通して商品の機能・性能・品質・コスト・サービス競争力を強化し、農業の効率化、生産性の向上を図ることで農業の発展に努めております。

農業機械、農業関連商品等のコア技術の創造活動と、その活動で得られた知的成果である発明や創作等を戦略的な知的財産活動によって権利化と活用を図り、新たな創造に繋げる知的財産を重視した事業活動に取り組んでいます。

「知的財産報告書 2016 年版」では、研究開発の取り組み、発明の創出と特許戦略、商品デザイン・商標の取り組み、グローバル化への対応、知的財産体制、知的財産の事業への貢献、保有権利状況、発明表彰、知的財産に関するリスク情報等についてご報告します。

表紙の写真:2016年1月20日開催の井関技術研究発表会。

井関グループでは、本発表会を通じた開発・製造・営業の情報共有と相互研鑽により、グループ全体のスキルアップを図っています。 この発表会は毎年開催しており、通算で 26 回目となります。 井関グループは 1926 年の創立以来 90 年にわたり、時代とともに変化する農業に対応しながら「農業機械を通じて社会に貢献する」という使命を抱き、「お客様に喜ばれる製品の提供」を目指し、創造的な研究を行ってまいりました。「常に一歩を先んじる」、「商品理念に徹する」、「技術総力を発揮する」、「アイディアを売り込む」という『技術精神』は、90 年を経た今も技術者の一人ひとりに連綿と引き継がれています。

これまで蓄積してきた全ての技術力を活用し、農家の皆様に喜ばれる『ええもん』をご提供することにより、これからも日本と世界の農業に貢献してまいります。

日本農業は今、政府の進める農業の成長産業化方針などを受けて大きく変わろうとしています。農地集約による大規模化、野菜の増産等の作付変化、ICT技術を活用したスマート農業による効率化などに対応する高品質、低価格の商品を提供してまいります。また昨年、これからの農業変化に対応するための先進的な営農技術の研究・実証と普及支援を行う「夢ある農業総合研究所(略称:夢総研)」を設立いたしました。農家の皆様の経営を応援するため、夢総研で研究・実証を行い、低コスト農業に役立つ営農技術の提案を行うなど、ハードとソフトの両面から積極的な事業活動を展開してまいります。

海外向けには、従来より欧州や北米市場向けに景観整備用や軽土木用を含めた商品を、中国市場においては稲作を中心とした商品を提供してきましたが、これらに加えて食料増産のニーズが強まるアセアン諸国向けに、国内で培った稲作技術等を用いた商品を開発し供給してまいります。

井関グループでは、こうした技術力に裏打ちされた知的財産を「強み」と位置づけております。おかげさまで、特許出願においては、2014年度の分野別公開数で通算15年連続で第1位となりました。併せて2015年度の特許査定率につきましても、全産業中第1位を獲得しています。

本書において、今回その一端として、「自脱型コンバイン誕生 50 周年」の足取り をご紹介させていただくとともに、研究開発の考え方と活動、知的財産の状況と活 用等についてご報告いたします。

井関グループの研究開発及び知的財産を重視した取り組みを皆様にご理解頂ければ幸甚に存じます。



代表取締役社長 木下 榮一郎

## わが国ならびに世界の農業に貢献

農業機械を通じて社会に貢献

お客様に喜ばれる製品の提供

#### 技術精神

「常に一歩を先んじる」 「商品理念に徹する」 「技術総力を発揮する」 「アイディアを売り込む」

創業者の理念 『農家を過酷な労働から解放したい』

## 自脱型コンバインと田植機 ≪戦後日本のイノベーション100選≫に!

公益社団法人発明協会 2014年 第1回発表

戦後日本のイノベーション100選では、当社が昭和41年に開発したコンバイン「HD50型フロンティア」について、「いち早く自脱型コンバインを開発し、販売に踏み切ったのは井関農機である。世界に誇る日本の独創的な自脱型コンバイン第1号である。」と紹介されています。



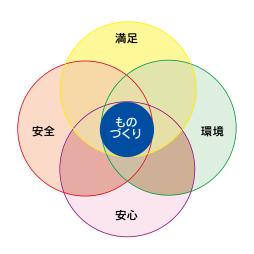
HD50型フロンティア

かつての稲作、特に田植えと稲刈りは過酷な労働の連続でした。当社の創業者は、この過酷な労働から農家を解放したいという理念のもと、創意工夫による技術開発に邁進しました。井関グループは、この理念を引継ぎ、わが国ならびに世界の農業に貢献してまいります。

## 1. 研究開発の方向性

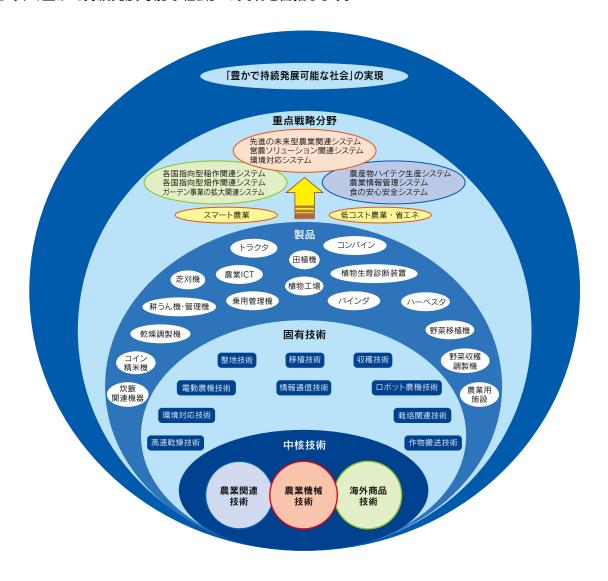
## 〈ものづくりの原点〉

農業機械技術、農機関連技術、海外商品技術の全ての領域において、「満足」、「安全」、「安心」、「環境」の4つのキーワードを「ものづくりの原点」とし、それぞれの領域に方向性を定め、研究開発を推進しています。



## 〈豊かで持続発展可能な社会の実現〉

特に、スマート農業による効率化などに対応し、「低コスト農業」、「省エネ」に重点を置いた研究開発により、「豊かで持続発展可能な社会」の実現を目指します。



## 2. 知的財産戦略

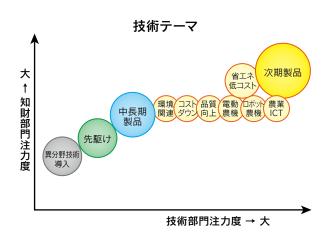
## (1) 発明の創出・特許戦略

## 技術動向の分析

競合他社の特許公報や商品情報から技術動向を 分析し、各社の研究開発の方向性と自社のコア技術 の位置付けを明確化しています。

## ・発明の質の向上と量の拡大

技術動向の分析結果に基づいて、全社の総意により技術テーマを設定し、創造性手法を用いた発明提 案活動を積極的に推進し、発明の質を向上し量を拡 大しています。



#### 商品開発の優位性確保

提案された発明は、社内規程・審査基準に基づく厳しい選別を受け、当社独自の出願手法によって効率的に出願し、特許網を構築して商品開発の優位性を確保しています。

## (2) 意匠·商標戦略

#### ・デザインの保護強化とブランド価値の向上

魅力あるデザインと親しみ易いペットネームはそれぞれ意匠権、商標権として蓄積し、他社商品と差別化・識別化し、商品デザインの保護強化及び当社ブランド価値の向上を図っています。

## 《商品デザインの取組み》



## (3) グローバルな知的財産戦略

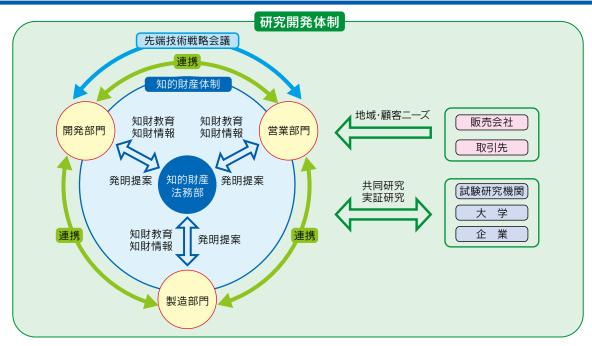
## ・事業戦略に整合する知的財産権の取得

中国・アセアン等のアジア諸国、米国、欧州をターゲットとした事業戦略に整合する厳選した知的財産 権の取得を進めています。

#### 各国毎に実効性の高い技術を出願

開発・海外担当部門及び各国特許事務所と緊密に連携し、各国別の市場動向や知的財産状況の分析精度を高め、各国毎に実効性の高い技術を出願し、有効権利の取得と蓄積に努めています。

## 3. 研究開発体制及び知的財産体制



## (1) 研究開発体制

## ″ 開発・製造・営業の各部門の総合力を発揮 "

開発・製造・営業部門の連携によって総合力を発揮し、研究開発を推進する体制としています。 各地域におけるニーズや市場動向から商品戦略と研究開発の方向性を定め、研究開発の企画を立案し、 国内・海外のお客様のニーズに迅速に対応する研究開発を行っています。

## ″研究機関や大学との連携による共同研究開発 "

優れた技術や研究成果を持つ試験研究機関や大学と連携し、共同して研究開発を進め、技術開発の迅速化と効率化を図っています。

平成28年度は、試験研究機関と8テーマ、大学と2テーマの共同研究を行っています。

#### 〈商品開発〉

#### ″ 商品特有の技術とノウハウの蓄積 "

商品毎に研究開発を行う組織とし、それぞれに特有の技術と/ウハウの 蓄積を図っています。

## "「設計基本技術トレーニングセンター (IETC)」 2016 年 4 月設立

設計基本技術トレーニングセンター(IETC)を設立し、開発技術者の 設計技術の更なる向上を図っています。



開発製造本部(愛媛県砥部町)

## " 先端技術推進体制の強化 "

先端技術戦略会議により、先端技術担当部門が各部門と連携して先端技術戦略を立案し、作物体系の変化に適応した技術、農業のICTやロボット化、施設・植物工場等を含めた先端技術の開発と蓄積を、営業部門と連携しながら推進しています。

## 〈ものづくり〉

## ″ 高品質・低コストの商品づくり "

長年培った製造技術で、品質が高く低コストの商品づくりに努めています。

品質向上・経費削減・工数低減を図る改善提案制度を設けており、2015年度(9ヶ月)の提案件数は4万6千件を超え、活発な改善活動が行われています。

開発部門に設置したコスト構造改革推進室の企画・推進・支援を基に、商品の設計・製造方法、部品調達方法等の改善にてコストダウンを実現するVE活動を行い、商品の低コスト化を図っています。

## 〈先端農業への取組み〉

## "「夢ある農業総合研究所(夢総研)」2015年10月設立。

各試験研究機関や大学と連携しながら、先端営農技術の研究と営農普及支援を推進する夢総研を設立。

省力・低コスト栽培や新品種栽培等の先進的栽培技術の研究、農業 ICT やロボット技術等の先端農機の実証研究に取り組んでいます。

## ″モデル植物工場を井関松山製造所内に2015年12月設立 "

先端技術の研究開発と人材育成、先端技術の普及推進を図るため、先端技術を活用したモデル植物工場を設立。

国立大学法人愛媛大学と「知能的食料生産システム」の植物工場に関する研究を進め、愛媛大学での植物工場設計工学講座(寄附講座)では、知的植物工場の高度化と生産性技術の向上、確立の研究を進めています。



夢ある農業総合研究所(茨城県つくばみらい市)



モデル植物工場(愛媛県松山市)

## (2) 知的財産体制

## ①知的財産の管理

## 〃 知的財産の一元管理体制 "

知的財産法務部が井関グループ全体の知的財産の管理・指導・教育を行う一元管理体制をとっています。

## "知的財産の厳格管理 "

発明考案、権利の取得・管理、企業秘密情報等についての取り扱いを、就業規則、職務発明取扱規程、 倫理行動規範等に定め、コンプライアンスの徹底を図っています。

特許権の価値評価については、独自の「特許権の価値算定基準」を設け、社会通念に適合するように逐次見直しながら自社の特許資産管理や権利交渉等に活用しています。

#### ②技術者の教育体制

## "知的財産教育·創造性教育。

グループ全体の創造性の活性化と技術総力を発揮するために、その根幹である人材育成に注力し、知的財産教育・創造性教育を行っています。

毎年、経験年数に応じた階層別の知的財産教育を実施し、レベルアップを図っています。これによって、 2万件を超える発明提案が毎年継続されており、先進の技術と質の高い多数の発明が創出されています。

#### ″発明創造ノウハウの伝承 "

実際の発明創造の場において、ベテラン技術者から若手技術者へ発明 創造ノウハウの伝承を図り、創造能力の養成と創造活動の活性化を促進しています。

## "体系的な発明創造活動 "

整地・移植・収穫など、異なる作業分野を担当する技術者を集め、農作業全体を体系的に捉えた発明創造活動を行い、情報共有を図りながら、技術の水平展開による発明の質と量の向上に努めています。



発明創造活動

## ″グループ内での相互研鑽 "

井関グループでは、毎年、技術研究発表会を開催しています。通算で 26 回目となり、研究開発の成果や発明情報を共有すると共に、討論による切磋琢磨にて互いに研鑽を積むことで、井関グループ全体のスキルアップを図っています。

#### "発明創作へのインセンティブ"

発明者には、発明報奨、社内外の表彰等によって発明創作へのインセンティブを与えています。

## 4. 知的財産の事業への貢献(具体例)

## (1) 井関農機 自脱型コンバイン 50 周年

知的財産活動による事業への貢献の具体例として、当社コンバインの50年にわたる変遷について、主な織込み技術と共にご紹介いたします。



当社では、昭和41年の自脱型コンバインの発表以来、新技術を次々と開発し、 この過程で生まれた多数の発明によって、他社商品に対する優位性を確保して まいりました。

主要技術(※印)の権利番号

	工文次的(本件)の信仰出力											
	1	実用新案登録第868369号(権利消滅)	7	特許第 3282587 号他	13	特許第 5212419 号他						
	2	特許第 1752845 号(権利消滅)	8	特許第 3747809 号他	14	特許第 5046140 号他						
	3	特許第 3041915 号(権利消滅)	9	特許第 4367171 号他	15	特許第 5517077 号他						
	4	特許第 3156369 号(権利消滅)	10	特許第 5332717 号他	16	特許第 5924600 号他						
	5	特許第 2885025 号(権利消滅)	11	特許第 5471760 号	17	特許第 5641160 号他						
ĺ	6	特許第 3146924 号(権利消滅)	12	特許第 5035312 号他								

## (2) 市場ニーズが商品になるまで ~農業機械技術の開発~

#### ①可変施肥田植機

農業を取り巻く環境が大きく変化する中、水稲生産者の悩みを解消するために、圃場の場所毎の施肥量を最適に制御する可変施肥田植機「NP80-PFV」を、石川県農林総合研究センターとの共同研究により開発しました。







- ※1 新たな農林水産政策を推進する実用化技術開発事業
- ※2 食料生産地域再生のための先端技術開発発展事業(東日本大震災の復興事業)
- ※3 農林水産業におけるロボット技術導入実証事業

この可変施肥田植機は、「肥沃度センサ」、「作土深センサ」、「タブレット端末」を装備し、施肥量を最適に制御することにより、稲の倒伏や生育ムラを抑制して刈取作業能率を向上させると共に、収穫される米の品質低下を防ぎ、圃場や用水の肥料による汚染も防止できます。

## 《農業食料工学会 森技術賞》

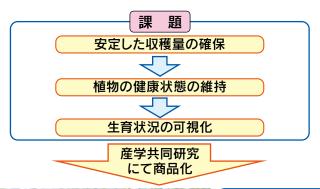
可変施肥田植機は、「スマート田植機の開発」として、「森技術賞」を受賞しました。

農業食料工学に対する技術の進歩に貢献した研究業績が、高い評価を受けたものです。



### ②植物生育診断装置

食料の安定供給・食の安全性・食料自給率の観点から、植物工場の更なる普及を目指し、植物生育診断装置「PD6-C」を、国立大学法人愛媛大学との共同研究により商品化しました。





#### 特徴 1

植物の光合成能力を非破壊・非接触で自動計測し、生育状態を場所ごとにデータ化します。

#### 特徴 2

人による植物の生育状態の確認作業を省力化し、場所ごとに環境の最適化を図ることができます。

#### 特徴3

作物の病気等の早期発見・早期治療を可能とし、生育ムラや季節変動による影響を最小限に抑え、安定した生産を行えます。

この植物生育診断装置は、夜間に植物工場等の農業用施設内を自律走行しながら、植物のクロロフィル蛍光を CCD カメラで撮影して自動的に計測・記録し、人の目では認識できない生育状態を数値評価し、早期の病気対応や栽培環境の改善ができます。

## 《農業食料工学会開発賞 開発特別賞》

植物生育診断装置「PD6-C」は、農業食料工学会が主催する開発賞において、栄誉ある「開発特別賞」を受賞しました。

光合成機能の解析により植物の生育状態を数値評価して健康状態を診断できる業界初の商品であり、 日本の農業食料工学の技術進歩に大きく貢献したことが高く評価されたものです。





## (3) 事業戦略への知的財産の活用

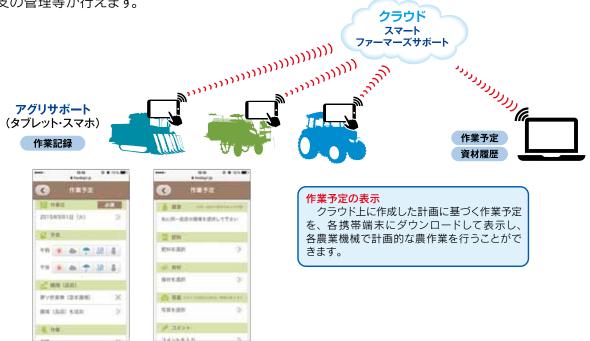
国内事業戦略においては、農業のICT化など、日本農業の変化に対応した新技術の権利化を推進し、海外事業戦略においては、各地域特有の使用環境等に適応する技術の権利化やノウハウの蓄積・活用を推進し、国内及び海外の市場での優位性を確保しています。

## ①国内事業戦略 ~日本農業変化への対応~

## 〈農機関連技術:農業 ICT〉

新たに、農業機械の本機コントローラとタブレット・スマートフォン等の携帯端末を無線で接続し、この携帯端末に作業情報・異常情報等の情報を表示及び記憶する「ISEKIアグリサポート」と、作業実績、生育情報、肥料・薬剤散布実績等の営農情報をクラウド上に蓄積して分析する「ISEKIスマートファーマーズサポート」を連携させ、先進の営農管理システムを構築し、特許出願しています。

クラウド上での作業計画の作成、作業予定の表示、スマート農機との連携、作業日誌の記録、収 支の管理等が行えます。



## ②海外事業戦略 ~グローバルマーケットへの対応~

## 〈海外商品技術:アセアン〉

東南アジア向けトラクタ「NT 554・548」は、高馬力で低燃費の新型内製直噴エンジンを搭載し、 高能率作業を実現すると共に、ボンネット構造等の多数の出願をしています。

東南アジア向け汎用コンバイン「HC80P」は、中国向け汎用コンバイン HC868 と同様、小径ドラム内蔵型のバーツース式扱胴、刈取逆転装置を装備し、東南アジア特有の雨季の作業に対応するために、湿田での沈下を防ぐワイドクローラや、グレンタンク内の穀粒を排出時に撹拌する湿材排出促進装置を装備し、作業能率の向上を図ると共に、多数の出願をしています。





NT554 · 548 HC80P

## 5. 知的財産状況・表彰関係

## (1) 知的財産状況

## ①特許保有状況

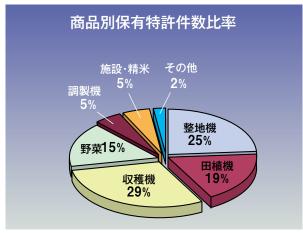
#### 〈国 内〉

社内規程及び審査基準に基づいて厳選した発明を積極的に特許出願し、有効権利の取得と蓄積に努めております。2016 年 3 月末時点における保有特許件数は約 2,700 件となっています。





2016 年 3 月末時点における整地機、田植機、 収穫機及び野菜作機械の保有特許件数は、当社全 体の保有特許件数の 88%を占めております。



外国保有権利数

#### 〈海外〉

欧州、米国、中国・アセアン等のアジア諸国に、積極的に出願を行っており、保有権利数は、毎年 増加しています。

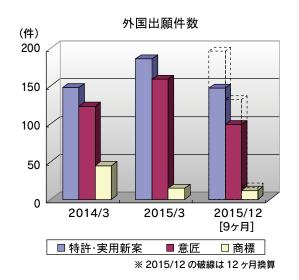
(件)

400

350 300

250 200

150 100



## ②特許出願の分野別公開数・特許査定率

## 〈分野別公開数〉 15 年連続 第 1 位

日本における分野別公開数統計表において、2000年~2006年の「農水産分野」及び分野編成が変更された2007年以降の「その他の特殊機械分野」で通算15年連続第1位です。

分野	農水産							※その他の特殊機械							
年	2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006							2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
順位		1 位													

<sup>※ 2009</sup> 年版から分野編成が変更され、農水産分野は、「その他の特殊機械分野」に包含されました。

## 〈特許查定率〉 全産業中 第1位

毎年高い特許査定率を維持し、2004 年~ 2010 年まで全産業中第1位、2011 年は第2位となりましたが、2012 年~ 2015 年は第1位を継続しています。

İ	順位				1位				2 位		1	位	
ı	特許査定率(%)	84.6	83.7	90.4	89.3	85.8	88.5	91.8	91.8	94.7	97.0	99.2	97.5
ı	年	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015

特許查定率=特許查定件数 / (特許查定件数 + 拒絕查定件数 + 取下·放棄件数)

\*取下・放棄件数=拒絶理由通知の後に取下げまたは放棄した件数

(特許行政年次報告書 2002 年版~ 2016 年版)

## (2) 表彰関係

#### ①受賞の歴史

農業用機械技術の開発、育成、実用化による貢献に関連して国家勲章、国家褒章、科学技術功労者表彰、発明表彰、文部科学大臣表彰、農業機械学会表彰等を受賞する多くの技術者を輩出しています。

## 《創業者の発明》

1952年

創業者 井関邦三郎の「回転脱穀機に於ける送風力自動調整装置」の発明が

(社)発明協会の「全国発明表彰」を受賞。

## 《自脱型コンバインの開発と普及の功績》

1993年

当社が日本で始めて実用化に成功した自脱コンバインの開発と普及の功績として

「農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞」(農水省、農業試験研究一世紀記念会共催)を受賞。

#### 《特許活用優良企業等表彰》

2008年

当社の伝統である知的財産重視の経営が評価され、

「知財功労賞」(産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰)を受賞。

#### ②全国発明表彰·地方発明表彰

公益社団法人 発明協会の表彰は毎年受賞しており、現在、全国発明表彰 18 件を含む 208 件の発明表彰を受賞しております。創業者の研究開発に対するフロンティアスピリットを脈々と受け継ぎ、知的創造活動による実用的な新技術の創出が当社の伝統になっています。

## 〈受賞内訳〉

#### 発明表彰受賞件数 208件(平成27年10月現在) 発明協会会長賞 1 件 特別賞 ○全国発明表彰 朝日新聞社賞 1 件 特 2 件 賞 18件 発明賞 14 件 文部科学大臣発明奨励賞(科学技術庁長官発明奨励賞 特許庁長官奨励賞 6 件 経済産業局長賞 (四国通商産業局長賞) 8 件 特 別 賞 発明協会会長奨励賞 日本弁理士会会長奨励賞 7件 ○地方発明表彰 4件 34 件 190件 14件 愛媛県発明協会会長賞(支部長賞) 優秀賞他 37件 発明奨励賞 104件

## 〈平成 27 年度四国地方発明表彰〉

・愛媛県発明協会会長賞 1件特許第5332717号コンバインの刺さり粒回収機構

#### • 発明奨励賞 3件

特許第 4013429 号 トラクタの旋回制御装置 特許第 4935191 号 小型乗用田植機のブレーキ操作装置 特許第 4293085 号 フレコンバック対応型のにんじん収穫機

## ③研究開発の主な受賞歴

昭和 27 年 1952 全国発明表彰 特賞 測能級脅機にがら巡風力自動調整装置 昭和 31 年 1956 全国発明表彰 発明賞 日勤送込股穀機における2番処理装置 昭和 31 年 1956 全国発明表彰 発明菌 自動送込股穀機における2番処理装置 ※1959 全国発明表彰 発明菌 自動送込股穀機における2番処理装置 ※1960 全国発明表彰 特別質 純東疾調付極刈機 昭和 35 年 1960 全国発明表彰 光明質 純東疾調付極刈機 昭和 35 年 1961 全国発明表彰 光明質 熱砂機に、叩りつける二番口移送機 昭和 36 年 1961 全国発明表彰 発明質 脱穀機に、叩りつける二番口移送機 昭和 37 年 1962 全国発明表彰 発明質 脱穀機に、叩りつける二番口移送機 昭和 37 年 1962 全国発明表彰 発明質 脱穀機に、叩りつける二番口移送機 昭和 37 年 1963 全国発明表彰 発明賞 脱穀機に、取りつける二番口移送機 昭和 38 年 1963 全国発明表彰 発明賞 脱羽接機 昭和 41 年 1966 全国発明表彰 発明賞 脱別試験機 昭和 43 年 1968 全国発明表彰 発明賞 別が財務機における合助装置 昭和 43 年 1968 全国発明表彰 発明賞 別が財務機におけるの数と整置 昭和 43 年 1968 全国発明表彰 発明賞 別歌越球機におけるの数と置 昭和 44 年 1996 生国発明表彰 発明賞 別歌越球機における対象での羽圧集結装置 昭和 45 年 1970 全国発明表彰 発明賞 別歌級教機 第2 日発明表彰 発明賞 別歌級教機 第2 日発明表彰 発明賞 別歌級教機 第3 日本の表別表彰 2 日本の表別表彰 3 日本の経験機 第2 日本の表別表彰 3 日本の経験機 第3 日本の表別表彰 3 日本の経験機 第4 日本の表別表彰 3 日本の経験機 第5 日本の表別表彰 3 日本の経験機 第5 日本の表別表彰 3 日本の経験を構 第5 日本の表別表彰 3 日本の表別表彰 4 日本の表別表彰 3 日本を機関を開 第5 日本を機関を開 第5 日本を機関を開 第5 日本を機関を開 第5 日本を機関を開 第5 日本を機関を開 第5 日本を機関を発 第5 日本を機関を発 第5 日本を機関を発 第5 日本の表別表彰 3 日本の表別表彰 4 日本の表別に関する研究 3 コンパインの工アー排出システムの開発 4 日本を機関を発 4 日本の表別表彰 4 日本の表別表別表彰 4 日本の表別表別表彰 4 日本の表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別表別	受賞	¥	表 彰 名	受賞内容・対象
昭和 31 年 1956 全国発明表彰、発明協会会長賞 胎験機の供給資富 1959 全国発明表彰、発明協会会長賞 胎験機の供給資富 1960 全国発明表彰、特質 信頼表談 脱験機の供給資富 1960 全国発明表彰 特質 信頼表談 脱験機の供給資富 1960 全国発明表彰 特質 1960 全国発明表彰 特質 1960 会国発明表彰 特質 1961 全国発明表彰 発生技術庁長官発明奨励賞 脱穀機に取りつける二番口移送機 184 24 24 24 2012 地方発明表彰 24 24 28 24 24 24 2012 地方発明表彰 25 24 24 24 26 24 24 24 24 26 24 24 24 24 26 24 25 24 24 24 24 26 24 24 24 24 26 24 24 24 24 26 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24	昭和 27 年	1952	全国発明表彰 特賞	廻転脱穀機に於ける送風力自動調整装置
昭和 34 年   1959   全国発明表彰 発門協会会長質   脱穀機の供給装置   全国発明表彰 特賞   自動送込施穀機における槽切所止装置   日動送る原穀機における槽切所止装置   日動送る原穀機における槽切所止装置   田和 36 年   1961   全国発明表彰 発明賞   日動送る原穀機における槽切所止装置   田和 37 年   1962   全国発明表彰 発明賞   脱穀機に取りつける二番口移送機   昭和 37 年   1962   全国発明表彰 発明賞   脱穀機に取りつける二番口移送機   昭和 37 年   1962   全国発明表彰 発明賞   吸引透明式財理機   四部 37 年   1964   全国発明表彰 発明賞   吸引透明式財理機   四部 39 年   1964   全国発明表彰 発明賞   吸引透明式財理機   昭和 43 年   1966   全国発明表彰 発明賞   脱穀機に取りつける二番口移送機   昭和 43 年   1966   全国発明表彰 発明賞   吸引透明式財理機   田和 43 年   1968   全国発明表彰 発明賞   別取股機   四部 44 年   1969   全国発明表彰 発明賞   別取股股穀機   別取股股穀機   2年 2年 2年 2月	昭和 29 年	1954	全国発明表彰 発明賞	籾摺機万石における網傾斜自動調節装置
昭和 35 年 1960 全国発明表彰 発留	昭和 31 年	1956	全国発明表彰 発明賞	自動送込脱穀機における2番処理装置
昭和 35 年   1960   全国発明表彰 発明賞   自動送込貼穀標における権切防止装置   地方発明表彰 発明賞   限穀機に取りつける二番口移送機   地方発明表彰 発明賞   限穀機に取りつける二番口移送機   昭和 37 年   1962   全国発明表彰 発明賞   吸引適別式料理機   取引	昭和 34 年	1959	全国発明表彰 発明協会会長賞	脱穀機の供給装置
照和 36 年 1961 全国発明表彰 発明賞 粉穀機に取りつける二番口移送機			全国発明表彰 特賞	結束装置付稲刈機
昭和 36 年 1962 全国発明表彰 発明賞	昭和 35 年	1960	全国発明表彰 発明賞	自動送込脱穀機における穂切防止装置
昭和 37 年 1962 全国発明表彰 発明賞			地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞	脱穀機に取りつける二番口移送機
昭和 37 年 1962 全国発明表彰 発明賞	昭和 36 年	1961	全国発明表彰 発明賞	脱穀機に取りつける二番口移送機
照和 39 年 1964 全国発明表彰 発明賞	昭和 37 年	1962	全国発明表彰 発明賞	籾摺機
昭和 41 年   1966 全国発明表彰 発明賞	昭和 38 年	1963	全国発明表彰 発明賞	吸引選別式籾摺機
照和 43 年 1968 全国発明表彰 発明賞 別取結束機におけるクリンブ網構枠簡脱装置 2016 日 1969 地方発明表彰 発明賞 刈取取脱穀機 2016 別取脱穀機 2016 日 1970 全国発明表彰 発明賞 刈取取脱穀機 2016 別取脱穀機 2016 2016 日 1970 全国発明表彰 発明賞 刈取脱穀機 2016 2016 2016 2016 2016 2016 2016 2016	昭和 39 年	1964	全国発明表彰 発明賞	脱穀機
田和 44 年   1969   全国発明表彰 発明賞   2年   2002   地方発明表彰 発明賞   2年   2005   2年   2016   日本生物環境下長官契励賞   2年   2016   日本生物環境下長官200   1月   1月   1月   1月   1月   1月   1月	昭和 41 年	1966	全国発明表彰 発明賞	動力耕耘機における伝動装置
空国発明表彰   発明資   別収配料機関   別収配料機   別収配料機   別収配料機   日	BTI TO 40 (=	1000	全国発明表彰 発明賞	脱穀機におけるクリンプ網構枠着脱装置
昭和 44 年   1969   地方発明表彰 特許庁長官奨励賞	昭和 43 年	1968	全国発明表彰 発明賞	刈取結束機における集束穀稈の抑圧集結装置
田和 45 年   1970   全国発明表彰 発明賞   刈取脱穀機   2 国発明表彰 発明賞   別取脱穀機   1975   地方発明表彰 発明賞   動力耕耘機における耕耘装置   簡相機の苗植代装置   田植機の苗植代装置   田植機の古植代装置   田和 53 年   1976   地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞   田植機の苗植代経護   田植機の古佐代経装置   田和 53 年   1978   地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞   田植機の正行装置   田本 54 年   1979   全国発明表彰   田本 54 年   1979   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   口ンパインにおける穀稈移送装置   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   口ンパインにおける穀稈移送装置   田和 56 年   1981   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   田植機の近行装置   田植機の正行装置   田和 56 年   1981   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   田植機のお供送器   田和 56 年   1981   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   田植機の施込装置   田和 60 年   1982   地方発明表彰   科学技術庁長官発明奨励賞   田植機の植込装置   田植機の植込装置   田木 5 年 1983   地方発明表彰   発明費   四本 5 年 1993   農業試験研究一世紀記念会長賞   実用的な自脱コンパインの開発と普及   地方発明表彰   特許庁長官奨励賞   施肥装置付き田植機   水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究   平成 10 年   1998   東護機械学会 森技術費   コンパインの変速ギヤ伝動装置   平成 14 年 2002   地方発明表彰   文部科学大臣発明奨励賞   移植機   東洋野市民事務   経動機   東洋野市民事務   和野政・20 年 2004   農業機械学会関西支部   技術開発賞   コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究   コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究   東京 18 年 2006   農業機械学会 関西支部   東洋野市居便食企業   東京 18 年 2006   農業機械学会   コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究   東京 18 年 2006   農業機械学会   コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究   東京 18 年 2006   農業財子民産発動   カル車両の変速制御装置   東京 18 年 2006   農業財工学会 (旧農業機械学会) 開発費   簡発製品「トラクタ ジアスNTA」   東成 20 年 20 13   農業負料工学会 (旧農業機械学会) 開発費   開発製品「植物生育診断装置」   東京 20 15   日本生物環境工学会団教育   東邦田植機の整地ロータ   東邦田植機の整地ロータ   東京 20 15   日本生物環境工学会団教育   東邦田植機の整地ロータ   東州田植機の整地ロータ   東京 20 15   日本生物環境工学会団教育   東邦田植機の整地ロータ   東邦 10 16 4年 19 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	昭和 44 年	1969		刈取脱穀機
空間		1070		刈取脱穀機
田和 51 年 1976 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 田植機の苗供給装置 田和 53 年 1978 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 苗植機の走行装置 田和 54 年 1979 全国発明表彰 朝日新聞社賞 苗植機の走行装置 田和 54 年 1981 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 コンパインにおける穀稈移送装置 昭和 57 年 1982 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 収穫機における刈取部上下位置制御装置 昭和 57 年 1983 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 田植機の種心装置 田和 57 年 1983 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 田植機の植込装置 昭和 60 年 1985 全国発明表彰 発明賞 育苗方法 実 1993 農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞 実用的な自脱コンパインの開発と普及 ア成 5 年 1993 農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞 実用的な自脱コンパインの開発と普及 地方発明表彰 発明賞 常田 1998 地方発明表彰 系明賞 原理教育と特権技術の開発に関する研究 平成 10 年 1998 地方発明表彰 科学技術庁長官爰励賞 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 平成 12 年 2000 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 コンパインの変速ギヤ伝動装置 ア成 14 年 2002 地方発明表彰 発明賞 コンパインの変速ギヤ伝動装置 地方発明表彰 発明賞 財力発明表彰 対学技術所発賞 コンパインのエアー排出システムの開発 平成 15 年 2003 全国発明表彰 発明賞	昭和 45 年	1970	全国発明表彰 発明賞	動力耕耘機における耕耘装置
昭和 51 年         1976         地方発明表彰         科学技術庁長官発明奨励賞         田植機の苗供給装置           昭和 53 年         1978         地方発明表彰         科学技術庁長官発明奨励賞         苗植機の走行装置           昭和 54 年         1979         全国系彰・朝日新聞社賞         苗植機の走行装置           昭和 54 年         1981         地方発明表彰・朝日兵官発明奨励賞         コンパインにおける穀稈移送装置           昭和 57 年         1982         地方発明表彰・科学技術庁長官発明奨励賞         収穫機における刈取部上下位置制御装置           昭和 57 年         1983         地方発明表彰・科学技術庁長官発明奨励賞         面植機の走行装置           昭和 58 年         1983         地方発明表彰・科学技術庁長官発明奨励賞         面植機の走行装置           昭和 57 年         1983         地方発明表彰・科学技術庁長官発明奨励賞         面植機の走行装置           昭和 57 年         1983         地方発明表彰・科学技術庁長官発明奨励賞         可植機の植込装置           昭和 60 年         1985         全国発明表彰・発明賞         実用的な自開スンバインの開発と普及           平成 10 年         1998         農業機械学会 森技術賞         水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究           平成 12 年         2000         地方発明表彰・文部科学大長前房長官契制費         みが稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究           平成 15 年         2003         全国発明表彰・発師責         機構           平成 16 年         2004         農業機械学会         大部資         小型川コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         文部科学大長家・科学技術質         開発部         小型川コンバインのエアー排出システムの開発	昭和 50 年	1975		
昭和 53 年   1978   地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 苗植機の走行装置	昭和51年	1976	地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞	田植機の苗供給装置
昭和 54 年         1979         全国発明表彰 朝日新聞社賞         苗植機の走行装置           昭和 56 年         1981         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         コンバインにおける穀稈移送装置           昭和 57 年         1982         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         収穫機における刈取部上下位置制御装置           昭和 58 年         1983         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         田植機の植込装置           昭和 60 年         1985         全国発明表彰 発明賞         育苗方法           平成 5 年         1993         農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞         実用的な自胞コンバインの開発と普及           平成 10 年         1998         地方発明表彰 特許庁長官契励賞         水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究           平成 12 年         2000         地方発明表彰 特許庁長官契励賞         コンバインの変速ギヤ伝動装置           平成 15 年         2003         全国発明表彰 発明費         水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究           平成 15 年         2003         全国発明表彰 発明費         移植機           平成 16 年         2004         農業機械学会関西支部 技術開発質         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける最大の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける最大の風選別に関する研究           平成 20 年         2013         開発制度権制度活用優良企業等表彰         特許方と見いまた。           中成 20 年         2013         開発等明表等 特許庁長		1978		
地方発明表彰   特許庁長官奨励賞	BELTO E 4 6	1979		苗植機の走行装置
昭和 57 年 1982         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 苗植機の走行装置           昭和 58 年 1983         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 百種機の植込装置 百五方法           昭和 60 年 1985         全国発明表彰 発明賞 百五方法           平成 5 年 1993         農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞 実用的な自脱コンバインの開発と普及 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 施肥装置付き田植機 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 平成 10 年 1998         地方発明表彰 特許庁長官発明奨励賞 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 予成 14 年 2002           平成 12 年 2000         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 フンバインの変速ギヤ伝動装置	昭和 54 年		地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞	コンバインにおける穀稈移送装置
昭和 57 年 1982         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 苗植機の走行装置           昭和 58 年 1983         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 百種機の植込装置 百五方法           昭和 60 年 1985         全国発明表彰 発明賞 百五方法           平成 5 年 1993         農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞 実用的な自脱コンバインの開発と普及 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 施肥装置付き田植機 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 平成 10 年 1998         地方発明表彰 特許庁長官発明奨励賞 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 予成 14 年 2002           平成 12 年 2000         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 フンバインの変速ギヤ伝動装置	昭和 56 年	1981	地方発明表彰 特許庁長官奨励賞	収穫機における刈取部上下位置制御装置
昭和 60 年 1985         全国発明表彰 発明賞         育苗方法           平成 5 年 1993         農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞         実用的な自脱コンバインの開発と普及           平成 10 年 1998         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         施肥装置付き田植機           平成 12 年 2000         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究           平成 14 年 2002         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         移植機           平成 15 年 2003         全国発明表彰 発明賞         移植機           平成 16 年 2004         農業機械学会関西支部 技術開発賞         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年 2005         文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門         高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年 2006         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年 2018         担財功労賞 産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許行長官表彰         特許活用優良企業           平成 24 年 2012         地方発明表彰 四国経済産業局長賞         施肥機の肥料エアー排出機構           平成 25 年 2013         農業食料工学会 (旧農業機械学会)開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」           平成 26 年 2014         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         乗用田植機の整地ロータ           平成 27 年 2015         日本生物環境工学会四国支部開発賞         開発製品「植物生育診断装置」           平成 28 年 2016         開発特別賞         開発製品「植物生育診断装置」				
昭和 60 年 1985         全国発明表彰 発明賞         育苗方法           平成 5 年 1993         農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞         実用的な自脱コンバインの開発と普及           平成 10 年 1998         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         施肥装置付き田植機           平成 12 年 2000         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         コンバインの変速ギヤ伝動装置           平成 14 年 2002         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞         移植機           平成 15 年 2003         全国発明表彰 発明賞         接種機           平成 15 年 2004         農業機械学会関西支部 技術開発賞         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年 2005         文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門         高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年 2006         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年 2018         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞         サンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年 2018         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞         サンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年 2018         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞         サンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年 2018         地方発明表彰 四国経済産業局長賞         施肥機の肥料エアー排出機構           平成 25 年 2013         農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞         開発製品「植物生育診断装置           平成 26 年 2014         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         乗用田植機の整地ロータ           平成 27 年 2015         日本生物環境工学会開発賞         開発製品「植物生育診断装置」           平成 28 年 2016         開発料丁学会開発賞         開発製品「植物生育診断装置」	昭和 58 年	1983	地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞	田植機の植込装置
平成 10 年         1998         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 施肥装置付き田植機 水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究 平成 12 年 2000 地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 コンバインの変速ギヤ伝動装置 平成 14 年 2002 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 移植機 地方発明表彰 発明賞 移植機 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 農作業機 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 思作業機 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 中成 17 年 2005 文部科学大臣表彰 科学技術質 開発部門 高性能乗用型田植装置の開発 平成 18 年 2006 農業機械学会 学術賞 コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究 知財功労賞 産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 動力車両の変速制御装置 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 動力車両の変速制御装置 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 東成 26 年 2013 農業食料工学会 (旧農業機械学会) 開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 東成 26 年 2014 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 乗用田植機の整地ロータ 平成 27 年 2015 日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」		1985		
平成 10 年         1998         地方発明表彰         特許庁長官奨励賞         施肥装置付き田植機           平成 12 年         2000         地方発明表彰         科学技術庁長官発明奨励賞         コンパインの変速ギヤ伝動装置           平成 14 年         2002         地方発明表彰         文部科学大臣発明奨励賞         移植機           平成 15 年         2003         生国発明表彰         発明賞         移植機           平成 15 年         2003         世方発明表彰         特許庁長官奨励賞         農作業機           平成 16 年         2004         農業機械学会関西支部         技術開発賞         小型汎用コンパインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         文部科学大臣表彰         科学技術賞         国発部書         高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年         2006         農業機械学会         学術賞         コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2018         産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰         特許活用優良企業特許「長官表彰         特許活用優良企業特許「長官表彰」           平成 24 年         2012         地方発明表彰         四国経済産業局長賞         施肥機の肥料エアー排出機構           平成 25 年         2013         農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞         開発製品「トラクタ ジアスNTA」           平成 26 年         2014         地方発明表彰         特許庁長官奨励賞         乗用田植機の整地ロータ           平成 27 年         2015         日本生物環境工学会開発賞         開発製品「植物生育診断装置         開発製品「植物生育診断装置           平成 28 年         2016         開発特別員         開発製品「植物	平成 5年	1993	農業試験研究一世紀記念会 記念会会長賞	実用的な自脱コンバインの開発と普及
平成 12 年         2000         地方発明表彰         科学技術庁長官発明奨励賞         水稲の水耕育笛と移植技術の開発に関する研究           平成 14 年         2002         地方発明表彰         文部科学大臣発明奨励賞         移植機           平成 15 年         2003         全国発明表彰         発明費         移植機           平成 16 年         2004         農業機械学会関西支部 技術開発賞         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門 高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年         2006         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰         特許活用優良企業等表彰 特許方長官表彰           中成 24 年         2012         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞         動力車両の変速制御装置           平成 25 年         2013         農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞         開発製品「トラクタ ジアスNTA」           平成 26 年         2014         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         乗用田植機の整地ロータ           平成 27 年         2015         日本生物環境工学会四国支部開発賞         開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」           平成 28 年         2016         開発特別賞         開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」	- D 10 5	1000	地方発明表彰 特許庁長官奨励賞	
平成 12 年 2000         地方発明表彰 科学技術庁長官発明奨励賞 コンバインの変速ギヤ伝動装置           平成 14 年 2002         地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 移植機           平成 15 年 2003         全国発明表彰 発明賞	平成 10 年	1998	農業機械学会 森技術賞	水稲の水耕育苗と移植技術の開発に関する研究
平成 15 年         2003         全国発明表彰 発明賞         移植機           平成 16 年         2004         農業機械学会関西支部 技術開発賞         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門 高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年         2006         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許活用優良企業等表彰 特許方長官表彰         特許活用優良企業特許方長官表彰           平成 24 年         2012         地方発明表彰 四国経済産業局長賞 施肥機の肥料エアー排出機構 開発特別賞           平成 25 年         2013         農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 開発特別賞           平成 27 年         2015         日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」 開発特別賞	平成 12 年	2000		コンバインの変速ギヤ伝動装置
平成 15 年         2003         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞         農作業機           平成 16 年         2004         農業機械学会関西支部 技術開発賞         小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発           平成 17 年         2005         文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門 高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年         2006         農業機械学会 学術賞         コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰         特許活用優良企業特許庁長官表彰           中成 24 年         2012         地方発明表彰 四国経済産業局長賞 施肥機の肥料エアー排出機構           平成 25 年         2013         農業食料工学会 (旧農業機械学会) 開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 開発特別賞 開発制品「大ラ伯多 ジアスNTA」           平成 26 年         2014         地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 乗用田植機の整地ロータ 日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発質 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」           平成 28 年         2016         開発特別賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」	平成 14 年	2002	地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞	移植機
地方発明表彰 特許庁長官奨励賞	- D 45 5	0000	全国発明表彰 発明賞	移植機
平成 17 年         2005         文部科学大臣表彰         科学技術賞         高性能乗用型田植装置の開発           平成 18 年         2006         農業機械学会 学術賞         コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究           平成 20 年         2008         無業機械学会 学術賞         コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究           知財功労賞	平成 15 年	2003	地方発明表彰 特許庁長官奨励賞	農作業機
平成 18 年       2006       農業機械学会 学術賞       コンパインにおける穀粒の風選別に関する研究         平成 20 年       2008       無業財産権制度活用優良企業等表彰 特許方長官表彰 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 動力車両の変速制御装置         平成 24 年       2012       地方発明表彰 四国経済産業局長賞 施肥機の肥料エアー排出機構         平成 25 年       2013       農業食料工学会 (旧農業機械学会) 開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」         平成 26 年       2014       地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 乗用田植機の整地ロータ         平成 27 年       2015       日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」         平成 28 年       2016       開発特別賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」	平成 16 年	2004	農業機械学会関西支部 技術開発賞	小型汎用コンバインのエアー排出システムの開発
平成 20 年     2008     知財功労賞 産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許庁長官表彰 特許庁長官表彰 特許庁長官表彰 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 動力車両の変速制御装置 地方発明表彰 四国経済産業局長賞 施肥機の肥料エアー排出機構 票業食料工学会 (旧農業機械学会) 開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 開発特別賞 開発特別賞 乗用田植機の整地ロータ 平成 27 年 2015 日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」 開発特別賞	平成 17 年	2005	文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門	高性能乗用型田植装置の開発
平成 20 年     2008     産業財産権制度活用優良企業等表彰 特許方民官表彰 特許方民官表彰 特許方民官表彰 地方発明表彰 文部科学大臣発明奨励賞 動力車両の変速制御装置 地方発明表彰 四国経済産業局長賞 施肥機の肥料エアー排出機構 開業食料工学会 (旧農業機械学会) 開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 開発特別賞 開発特別賞 乗用田植機の整地ロータ 平成 26 年 2014 地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 乗用田植機の整地ロータ 平成 27 年 2015 日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」 開発特別賞	平成 18 年	2006	農業機械学会 学術賞	コンバインにおける穀粒の風選別に関する研究
平成 24 年         2012         地方発明表彰         四国経済産業局長賞         施肥機の肥料エアー排出機構           平成 25 年         2013         農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞 開発特別賞         開発製品「トラクタ ジアスNTA」           平成 26 年         2014         地方発明表彰         特許庁長官奨励賞         乗用田植機の整地ロータ           平成 27 年         2015         日本生物環境工学会四国支部開発賞         開発製品「植物生育診断装置」           平成 28 年         2016         開発特別賞         開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」	平成 20 年	2008	産業財産権制度活用優良企業等表彰	特許活用優良企業
平成 25 年     2013     農業食料工学会(旧農業機械学会)開発賞 開発製品「トラクタ ジアスNTA」 開発特別賞 開発特別賞 乗用田植機の整地ロータ       平成 26 年     2014     地方発明表彰 特許庁長官奨励賞 乗用田植機の整地ロータ       平成 27 年     2015     日本生物環境工学会四国支部開発賞 開発製品「植物生育診断装置」       平成 28 年     2016     農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」				
平成 25 年     2013     開発特別賞     開発報品「トラクターシアスNTA」       平成 26 年     2014     地方発明表彰 特許庁長官奨励賞     乗用田植機の整地ロータ       平成 27 年     2015     日本生物環境工学会四国支部開発賞     開発製品「植物生育診断装置」       農業食料工学会開発賞 甲成 28 年     農業食料工学会開発賞 開発特別賞     開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」	平成 24 年	2012		施肥機の肥料エアー排出機構
平成 27 年     2015     日本生物環境工学会四国支部開発賞     開発製品「植物生育診断装置」       農業食料工学会開発賞 平成 28 年     農業食料工学会開発賞 開発特別賞     開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」			開発特別賞	
要求 28 年 2016 農業食料工学会開発賞 開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」				.,
平成 28 年 2016 開発特別賞 開光製品「恒物生育診断装直 PD6-C」	平成 27 年	2015		開発製品「植物生育診断装置」
農業食料工学会 森技術賞 研究業績「スマート田植機の開発」	平成 28 年	2016	開発特別賞	開発製品「植物生育診断装置 PD6-C」
			農業食料工学会 森技術賞	研究業績「スマート田植機の開発」

※地方発明表彰については特別賞のみ掲載

井関グループは、今後も、革新的な農業技術の開発を通じて社会に 貢献してまいります。

## 6. 知的財産関連の訴訟情報

国内外共に経営に影響を与える知的財産権訴訟の継続中の案件はありません。事業、研究開発の推進にあたって、細心の注意をはらい、知的財産戦略を着実に実行いたします。

## 〔会社概要〕

社 名 井関農機株式会社 (ISEKI & CO.,LTD.)

本 社 愛媛県松山市馬木町 700 番地

本社事務所 東京都荒川区西日暮里 5 丁目 3 番 14 号

創 立 1926年8月(大正15年8月)

資本金 23,344 百万円 (2015 年 12 月 31 日現在)

従業員 連結: 6,021 名 (2015 年 12 月 31 日現在)

事業内容
当社はつぎの製品の製造及び販売を主要な事業内容としております。

整地用機械…トラクタ、耕うん機、乗用管理機、芝刈機

栽培用機械…田植機、野菜移植機

収穫用機械…コンバイン、バインダ、ハーベスタ

調製用機械…籾すり機、乾燥機、精米機、計量選別機、野菜収穫調製機

その他…作業機、補修用部品、農業用施設

#### [注意事項]

- 1. 本報告書は情報提供を目的としており、本報告書により何らかの行動を勧誘するものではありません。
- 2. 本報告書に記載されている当社の見通し、計画、方針、見込み、戦略、事実認識等、将来に関する記述をはじめとする分析は、当社が現在入手している予測、想定、計画等の情報に基づくものであります。
- 3. 予測を行うには、すでに実現した事実以外に、一定の前提を使用しています。その前提については、客観的に正確である、あるいは将来実現するという保証はありません。その前提は、国内外の技術や需要動向、経済情勢、競合等の状況にかかわるものであり、前提が変化する結果、本報告書で述べられている、すでに実現した事実以外の事項は変更する可能性があります。
- 4. 本報告書に記載している特許公開件数、保有権利数等の知的財産データは、当社単独によるものであり関係 会社を含んでいません

## 報告書に関するお問合せ先

## 井関農機株式会社 開発製造本部 知的財産法務部

〒791-2193 愛媛県伊予郡砥部町八倉1番地

TEL: (089) 956-9810 FAX: (089) 956-9818 URL: http://www.iseki.co.jp/ E-mail: shared-s41300@iseki.co.jp



知的財産報告書は Web でもご覧いただけます

井関

会社ホームページ「企業情報」→「知的財産報告書」 http://www.iseki.co.jp/company/intellectual/



